オピニオン

論点

老いる団塊の世代 上

戦後のベビーブーム生まれの「団塊の世代」が、今年から75歳以上の「後期高齢者」になり始めた。医療などの社会保障給付費が今後増加し、現役世代の負担が増えることから「2022年危機」とも言われる。社会保障制度を持続させるにはどうすればいいのか。老いる団塊世代について2回にわたって考える。　【聞き手・中西拓司】

2022年危機

1947〜49年生まれの約650万人は「団塊の世代」と言われ、今年から75歳以上の後期高齢者になり始める。医療や年金、介護などの負担が増すため、健康保険組合連合会は「2022年危機」として警鐘を鳴らす。21年度の社会保障給付費は約130兆円。40年度は約190兆円に膨らむ。高齢者が増える一方、現役世代は減り、65年には1人の高齢者を1.3人の現役世代で支える「肩車型」の人口構成になる。

分配のゆがみ解消 必須

香取 照幸

上智大教授

かとり・てるゆき
1956年生まれ。東大法学部卒業後、厚生省(現厚生労働省)入省。内閣官房内閣審議官として「社会保障・税一体改革」に携わる。年金局長などを歴任し、2016年退官。一般社団法人「未来研究所臥龍(がりゅう)」代表理事。

少子高齢化が進み、経済が停滞する中で、家族や地域社会の機能低下や、格差・貧困の拡大で社会の分断が進んでいる。国家財政は毎年度、歳入の4割を赤字国債に依存する借金体質で、積み上がった財政赤字は国内総生産(GDP)の2倍に当たる約1200兆円に達する。財源の4割を公費負担に頼る社会保障も赤字公債、つまり子ども世代への先送りで財源を賄っている状態だ。

巨額な財政赤字は国の政策遂行能力を低下させ、社会の不安定化と国力低下を招く。国家財政の持続可能性が維持できなければ、社会保障の持続性を確保することもできない。社会保障は経済成長の「果実」の分配だから、経済成長がなければ社会保障の財源も確保できない。財政と社会保障、経済と社会保障は一体的に改革することが必要だ。

経済成長の足かせになっている大きな要因の一つが、分配のゆがみだ。財務省の法人企業統計によると、企業の内部留保は約484兆円(2020年度末)で、9年連続で過去最高を更新した。一方、家計部門でも、貯蓄が多いのは特定の高齢富裕層に限られる。つまり、政府が巨額の借金を抱える一方、企業と家計の一部には膨大な貯蓄があるのに賃金アップや投資に回されていない、といういびつな構造が浮かび上がる。

分配のゆがみは所得格差を生み、その累積が資産格差となる。格差は世代を超えて引き継がれ、さらなる格差を生み、社会の不安定化・経済の停滞を招く。

格差是正のためには社会保障の機能強化が必要だが、資産格差は社会保障だけでは調整できない。税制や経済政策で市場のゆがみを正し、ストックを成長につなげる改革が必要だ。「新しい資本主義」や「分配と成長の好循環」を掲げる岸田政権は、分配のゆがみの解消に乗り出してほしい。

社会保障の支え手となる労働力人口を増やす必要もある。労働者の「働き方改革」と同時に、企業の雇用管理のあり方を見直す「働かせ方改革」をさらに進めなければならない。ワーク・ライフ・バランス(仕事と家庭の両立)を支援し、長時間労働を是正していかないと、支え手も確保できないし、少子化の進行も止まらない。

社会の活力の源は、個人の活力にある。個人の自立と、自由な選択に基づく自己実現ができる環境が整っていることだ。男性は結婚や配偶者の出産で働き方は大きく変わらないが、女性には制約がある。社会の半分を占める女性にこうした制約があるようでは、活力ある社会の実現は期待できない。同時に、企業の内部留保を見直し、非正規社員の正社員化や社会保険の適用拡大、賃金アップを進め、社会の活力を高めるべきだ。

社会保障の役割は「社会的弱者の救済」だけではない。社会の中核をなす「中間層」の貧困化を防ぎ、自己実現できるよう支え、社会の発展や成長の基盤になるよう支える役割がある。この中間層こそ、安定的な消費を促す中心であり、経済成長の源であり、さらには政治の安定を支える民主主義の担い手になる。民主主義と社会保障はつながっているのだ。

経済協力開発機構(OECD)は14年の報告書で、格差の拡大は社会を分裂させ、民主社会の基盤を崩し、投資の縮小を招き、成長の足かせになると指摘した。格差が拡大し、中間層が崩れれば民主主義が機能せず、ポピュリズムが力を得て最終的にはファシズムに流れる恐れがある。ミュンヘン安全保障会議の17年の調査によると、「議会や選挙に煩わされる必要のない強い指導者による統治が望ましい」と考える人が世界で増えている。持続可能な社会保障の仕組みを作ることは格差の解消にもつながり、さらに健全な民主主義の構築にも結びついている。

社会保障を「負担」だけで考えるのではなく、機能や役割にもっと目を向けてほしい。さらに言えば、医療や介護、保育はそれ自体が「成長産業」でもある。経済成長のけん引役としても捉えてほしい。人口減少を前提とした社会経済システムはおそらく歴史上存在しないだろう。私たちは先例のないシステム作りに挑戦している。

健保組合 維持の方策を

石橋 未来

大和総研研究員

いしばし・みく
1978年生まれ。東京女子大文理学部卒業後、2002年大和総研入社。投資戦略部、経済調査部などを経て18年から政策調査部。医療・介護分野を中心に中長期的な視点での分析を担当。
＝中西拓司撮影

団塊の世代が「後期高齢者」になり始め、医療、年金、介護などの社会保障給付費の一層の増加が懸念される中、それを支える現役世代の負担は今後ますます大きくなる。特に影響を受けるのは、大企業などの会社員が加入する健康保険組合(健保組合)だ。高齢者医療費の負担がさらに増え、健保組合の財政逼迫(ひっぱく)が懸念される。

健保組合には2020年度時点で、被扶養者を含めて約2900万人が加入しており、企業と社員が負担する保険料で運営されている。本人や家族が病気やけがをした際の医療費(窓口負担分を除く)を負担する「保険給付事業」や、社員らの健康づくりに関与する「保健事業」を担っている。

その一方、健保組合は高齢者の医療費も負担している。日本の公的医療保険では、75歳になると全員が「後期高齢者医療制度」に加入する。この医療給付費の5割は税金で、1割は高齢者の保険料で賄われているが、残り4割は健保組合や、中小企業の社員が加入する協会けんぽなどの拠出金に依存する仕組みになっているためだ。

この拠出金について、17年度から給与に応じて負担を重くする「総報酬割り」が全面的に実施されたため、加入者の平均給与が高い健保組合の負担はさらに大きくなっている。健康保険組合連合会によると、健保組合の20年度の保険料収入8兆1841億円に対して、前期高齢者(65〜74歳)の医療費の負担分も含めると拠出金が3兆5457億円と、保険料の4割超が高齢者医療の下支えに使われている。

高齢者医療費の増加などによって、健保組合の保険料率は上昇を続けている。20年度の平均保険料率は9・21%。協会けんぽの平均保険料率(10%)を超える健保組合の中には、解散に踏み切るケースもある。昨年度末時点の健保組合は1388組合で、ピークだった1992年から約4分の3まで減少した。

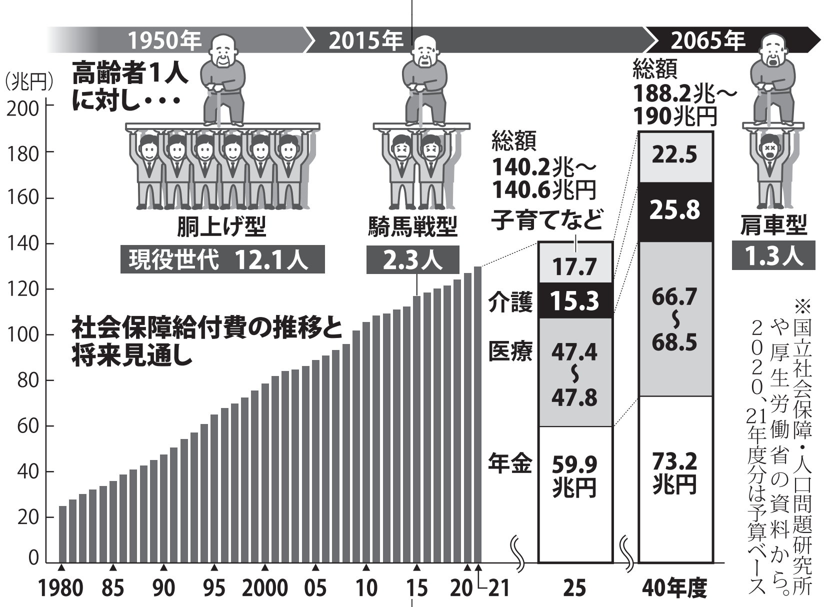
加えて、新型コロナウイルスの感染拡大の影響も深刻だ。業績の改善が遅れる宿泊業、飲食サービス業などを母体とする健保組合の収支は赤字が多い。平均保険料率は10%前後に達しており、保険料の引き上げが限界に近づいている。健保組合が解散すれば加入者は協会けんぽなどに加入することになるが、人間ドックの費用や医療費の自己負担額を軽減する助成などの恩恵が小さくなる可能性がある。国は「健康寿命」の延伸を目指しているが、会社員の健康づくりを担う健保組合が減れば取り組みが後退する懸念もある。

健保組合の持続可能性を確保するには、国民医療費全体を効率化するための医療提供体制の改革に加え、負担能力のある高齢者にも費用負担を求める「応能負担」を着実に進める必要がある。今年10月から、一定の収入がある高齢者(75歳以上)の医療機関での窓口負担割合が1割から2割へ引き上げられるが、こうした見直しをさらに進めていくべきだ。

20年度は健保組合全体では黒字決算が見込まれているが、これはコロナ禍の下で受診控えが広がったためにすぎず、高齢化による健保財政の悪化傾向は変わっていない。医療を含む社会保険料の負担の増加は、賃上げが行われても可処分所得が増えにくい状況をもたらしており、若い世代の将来不安を招くとともに経済全体の活力を奪う恐れがある。若い世代が安心できる社会保障制度にするためにも、さまざまな改革が不可欠だ。

健保組合の取り組みも鍵を握る。近年、健診結果などに基づいて、健康増進や病気の予防に役立てる「データヘルス」を導入し、加入者の健康状態に対応した保健事業を効果的・効率的に進める健保組合が増えている。少子化の中で、従業員を重要な「人的資本」と捉え、戦略的に健康増進・予防に取り組む「健康経営」の考えが広がっているためだ。データを活用した保健事業の強化が今後、ますます重要になるだろう。

従業員の健康度が増せば、職場の活力や労働生産性の向上を通じて、企業業績を伸ばす効果が期待できる。健保組合には、働く人の健康を守る役割が一層求められている。



ご意見、ご感想をお寄せください。　〒100―8051毎日新聞「オピニオン」係　opinion@mainichi.co.jp

オープン投信　20日

ファンド名、基準価格、前日比の順。
単位円。―は未入電。
12月末の純資産額上位300銘柄。
次の入れ替えは4月18日。
◊・◊・◊印は分配落ち。

ファンド名	基準価格	前日比
野村		
マイ3%	9066	△13
AI株A	15414	▼71
AI株B	16962	▼134
インド株	34831	▼247
マイ分B	9778	◊137
6資産安	12750	▼47
6資産分	11100	▼47
Eバ2無	11691	▼78
ダブブレ	13311	▼103
ダブブル	11797	▼182
インド債	7009	▼26
P世イA	11149	△6
P世イC	9815	△6
高イ米毎	10572	◊89
ブ循環A	12565	△97
ブ循環B	13615	△79
環境リA	12332	▼25
環境リB	13351	▼46
医療イB	13807	▼82
医療イD	9988	▼59
E日本債	10672	▼7
EP世A	10885	△6
EP世B	11985	▼14
ラ外株A	17954	◊638
ラ外株B	19294	◊667
ラ外債B	9594	◊59
ラ債券プ	9826	◊27
バ日債イ	10152	▼6
バ外株B	25940	▼261
バ外債B	9335	▼19
D外株I	26477	▼266
年MB30	20204	△6
年MB50	24988	△12
年MB70	29752	△46
年内株I	31371	△303
年総債I	12723	▼8
年外株I	41967	▼422
年JリI	35272	▼1136
のラブ普	22587	▼83
のラブ積	28004	▼182
マイロド	13815	▼13
大和		
インデク	12437	△136
スマテ資	11903	▼251
ロボテク	17174	▼279
IoT無	16362	▼323
カボゼロ	9817	▼94
高格カ債	3582	▼10
グロ債F	6447	▼14
米リ無	3089	▼58
米リ毎無	9789	▼156
スマレバ	10847	▼143
F日株セ	19413	▼615
F外株セ	21692	▼327
F株セエ	19609	▼260
F日債セ	11815	△4
F外債セ	13362	▼55
F債セエ	14414	▼51
FJRセ	21053	▼739
F外Rセ	25636	▼152
Fコモセ	5981	△30
Fヘジセ	10045	△3
F外株有	18740	▼131
F外債有	9998	△3
DC底力	19047	△128
DC日株	30834	△298
DC外株	56431	▼571
DC外債	20223	▼39
iレ100	35183	▼815
日本国債	8780	▼4
杏の実	4901	△7
Jリ毎月	2773	▼88
USリB	2638	▼49
世界街並	3956	▼33
日興		
スマ5毎	9329	▼3
スマ51年	13621	▼5
F225	7672	△84
ジパ企債	10494	△3
Gロボ1	25437	▼207
Gロボ2	10064	◊1029
フィンテ	23473	▼311
フィン2	7998	▼107
Gモビ株	18304	◊346
ゼロコン	8864	▼82
プロスペ	16080	▼285
エクスポ	7082	▼120
月桂樹	3886	▼7
3分法	3629	▼18
G3倍1	14763	▼192
G3倍隔	12581	▼162
ラリート	2039	▼28
年金日株	23625	△229
D外株無	52726	▼532
アセマネOne		
新リート	3921	▼123
日本ツボ	9468	▼288
USリト	2265	▼37
GアロB	10526	▼25
株式225	5213	△57
ハイ債B	4878	▼13
ビル毎月	8464	▼267
た先進株	20589	▼208
日経225	19829	△209
未来限H	22635	▼113
未来H無	27231	▼230
未来新興	15027	▼133
未来2無	15257	▼128
未来先無	17451	▼72
未来E無	11393	▼80
Fスミス	9486	▼139
世eコマ	20148	▼140
ハピクロ	7066	▼5
オーナー	4038	▼123
世界家主	5655	▼44
世リート	3207	▼48
幸せ一歩	10553	▼9
マイスタ	10216	▼8
ソムリエ	11954	▼9
DC外株	31456	▼137
D国内株	15771	△153
D内株イ	32250	△314
D外株イ	57499	▼580
岡三		
アジア配	1588	▼5
ソブリン	7598	▼16
スパークス		
厳選投資	44907	△566
EW厳選	16510	△214
さわかみ		
さわかみ	30907	△292
いちよし		
ラ・株式	14188	▼348
あすなろ	15264	△179
SBIアセット		
SV500	16558	▼234
ニッセイ		
インカム	7407	▼8
AI株無	26056	▼396
SD成無	16980	▼142
豪州ハイ	3320	▼6
料無外株	25252	▼252
JRE毎	4015	▼123
Jリ毎月	9863	▼303
世リト毎	3279	▼40
日経225	32748	△356
DC外株	19767	▼198
日本株F	26182	△219
朝日ライフ		
ベストE	15257	▼184
東京海上		
オーナ株	32215	△415
円奏会	10057	▼35
円奏会年	10832	▼37
しんきん		
Jリート	3332	◊152
3資産F	7695	◊99
レオス		
ひふみ投	57179	△595
ひふみプ	46935	△488
ひふワ+	14585	▼169
楽天		
V世界株	15865	▼148
V全米株	18773	▼266
三菱UFJ国際		
インデク	7149	△79
D内債イ	13068	▼8
D内株イ	26449	△256
D海株イ	33920	▼342
ハイ毎月	7463	▼8
225	18026	△197
プラ安定	17518	△6
プラ安成	23624	△27
プラ成長	30533	△67
グロボン	6211	◊26
Jリート	3512	▼106
先国株ラ	14682	▼148
e先進株	42672	▼431
eS米株	18060	▼242
eS先株	19093	▼193
eS新株	12954	▼45
eSバ8	13260	▼76
eS世株	16377	▼152
eS全株	16255	▼133
純金ファ	16869	◊259
イ債なし	9953	△8
ヘ付外債	11831	△7
超長債ラ	9858	▼11
グ毎月	4924	▼8
Gヘルス	9396	▼42
Wリート	1866	▼27
トレンド	11237	▼17
プレ株有	22039	△31
プレ株無	32052	▼50
スマ安定	9813	▼55
サイセ有	24998	▼142
サイセ無	27191	▼252
サイ無予	9791	▼91
ベ世成株	21921	▼297
クロスオ	7993	▼13
ベインバ	22171	▼375
三井住友DS		
外株S	45667	▼460
印中型株	12017	▼23
ア好リト	6787	△8
USテク	28939	▼304
グロAI	33436	▼728
グAI有	26880	▼482
AI無分	10933	▼227
AI有分	10634	▼179
G自運無	18431	▼426
日債FW	10158	△7
M米中無	10117	▼74
テトラ	13096	▼237
Pグ2106	9916	△22
225	25086	△272
D積日株	31544	△304
日債イン	12974	▼8
D積外株	34974	▼317
トヨタG	31877	△268
DC外債	21806	▼42
グ好配当	9213	▼55
DX成長	11199	▼41
EVなし	16028	▼330
短豪毎月	3500	△13
FW日バ	17745	▼647
FW日グ	10889	▼314
FW米株	37395	▼690
FW日債	11587	△7
FWHF	9671	▼22
大D外株	69969	▼674
大D海株	34565	▼331
カーボン	10710	▼225
アムンディ		
イー毎月	11539	▼69
三井住友TAM		
脱炭素成	10807	▼155
5　G	17129	▼370
アジ5G	14654	▼224
オージー	3855	◊13
Jリ毎月	6390	▼207
Jリ年2	17605	▼570
フレ毎月	10427	▼25
コア成長	14268	▼48
世界経済	28327	◊87
グロ株イ	27994	▼283
NYダウ	61258	▼806
D日株L	25633	△248
D外株L	54393	▼550
D日債L	12649	▼8
日債S	12532	▼7
日債P	12745	▼8
IC外株	47468	▼479
IC30	17262	△5
DC世経	24290	◊76
DC25	17880	△14
DC50	22737	△32
DC75	28219	△56
セゾン		
セゾンV	19011	▼172
資産形成	30951	▼681
りそな		
FW円債	10265	▼21
F内債I	10002	▼6
F先債有	10368	△4
JP投信		
4資安定	11932	▼81
4資安成	13686	▼149
スカイオーシャン		
ブレVI	10732	▼17
JPモルガン		
ジャパン	66579	△719
医療関連	10315	△11
ベイン年	12533	▼8
ベイン毎	9410	▼7
インベスコ		
世界厳無	9433	▼67
国内債券	9803	▼6
先進株無	14763	▼149
フィデリティ		
テンバA	20355	▼67
テンバB	21308	▼130
フ米株B	17722	▼217
E米株B	17522	▼215
ジャパン	18080	△222
日本成長	30796	△380
グロバル	36978	▼288
米国株	36342	▼494
USハイ	3060	▼9
UリトB	3491	▼61
アライアンス		
米成長A	36710	▼196
米成長B	44157	▼392
米成長C	10566	▼56
米成長D	11082	▼98
世S株資	12113	▼118
ゴールドマン		
Gグ2111	9994	△1
米株集毎	10095	▼117
ネットA	17225	▼181
ネットB	23642	▼333
ネクスA	16415	▼33
ネクスB	17070	▼91
グロビB	16953	▼45
コロ卵B	2363	▼36
ドイチェ		
公益債A	8715	◊19
ピクテ		
グロイン	2578	△11
新興イン	2053	△1
ゴールド	10362	△54
クアトロ	12179	▼24
フランクリン		
オー株毎	6592	◊62
イーストスプリ		
インド株	20923	▼483
HSBC		
インド	27836	▼200
グロ2007	10187	△21
グロ2012	9855	△38
BNYメロン		
モビリテ	15645	▼360
UBS		
公イ円毎	8556	▼61
キャピタル		
世界株式	21510	▼188
グロボF	10708	△3
マニュライフ		
円ハイ3	10304	▼3
円ハイ1	10453	▼3
Tロウプライス		
世界株A	16933	▼88
世界株B	18097	▼143
アメRR	14369	▼188
GテクA	10167	▼85
GテクB	11156	▼130
米割安B	10253	▼106

国債先物

(20日、単位・円)

10年物	終値	前比
22年③	150.84	▼0.08
⑥	―	―

株式先物

TOPIX　(単位・ポイント)

	終値	前比	出来高
22年③	1938.5	△14.0	77826
⑥	1916.0	―	2

225　(単位・円)

	終値	前比	出来高
22年③	27790	△270	78333
⑥	27550	△280	711

新株予約権付社債

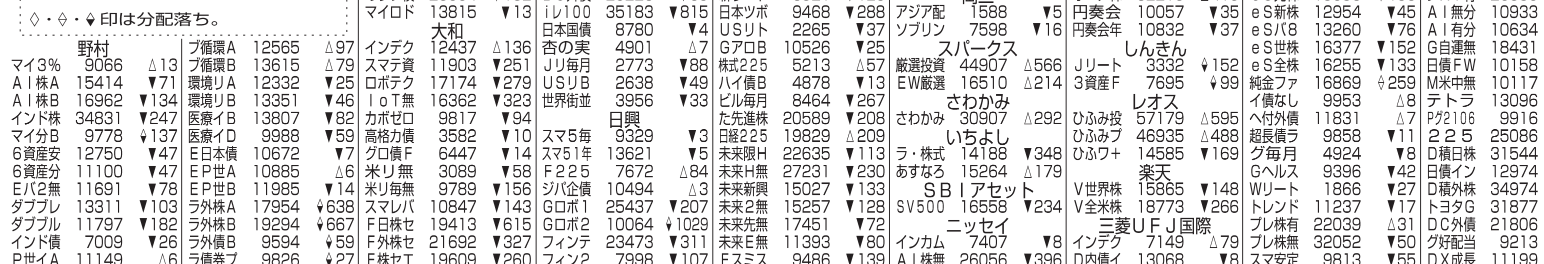
20日単位　円

銘柄	値
ホクト①	―
大豊建③	―
あらた②	―
トーモク⑤	―
大阪ソーダ⑥	100.60
ソニーグループ⑥	―

セントレックス

20日　…は気配値

銘柄	終値	前比
ニッソウ	1540	△40
バルクHD	270	0
ゴルフドゥ	400	△5
ゼットン	919	▼1
エスポア	1345	△50
21LADY	125	0
アークコア	513	△2
アートグリーン	1453	…
コムシード	304	0
ガイアックス	535	▼18
・OKWave	365	△11
GIGA	1023	△17
日本PC	1197	…



ケムリを吸う。ノドの薬!
ネオシーダー
第②類医薬品
タバコを吸う人のための薬です! ぜひ、お試しください。
●効能・効果:せき・たん
●用法:先端に点火し、たばこのように煙を吸入する。
●用量:1回1〜2本、1日量10本まで。
この医薬品は、医師・歯科医師・薬剤師・登録販売者にご相談のうえ、「使用上の注意」をよく読んでお使いください。
してはいけないこと　1.次の人は使用しないこと。●喫煙習慣のない人●未成年の人　2.本剤を使用している間は、次の医薬品を使用しないこと。●禁煙補助剤
■煙中に、ニコチンとタールをわずかに含みます。使用上の注意を守ってご使用ください。■禁煙目的に使用しないでください。■火気の使用を禁止された場所、および禁煙の場所で使用しないでください。■全国の薬局・薬店で販売しています。
■製造・販売元:株式会社アンターク本舗 〒275-0024千葉県習志野市茜浜3-2-1
■お問い合わせは:0120-892-115
希望小売価格 キングサイズ(20本入) 343円(税込)

ちょっと役立つミニ情報
くらしの情報naviご案内
「くらしの情報navi」は、毎週金・土・日曜日に掲載しています。新しい時代にマッチした現代に生きる人のための広告欄。身近な情報、くらしのニュース等を読者の皆様に提供しております。左記の欄柱をご利用下さい。
☆お知らせ ☆催しもの ☆ご相談 ☆展覧会 ☆ステージ ☆ホテル ☆ブライダル ☆結婚相談 ☆レジャー ☆自然教室 ☆スポーツ ☆趣味 ・ペット ☆ファッション
☆売買 ・楽器 ・古書古美術 ☆売ります ☆買います ☆貸します ☆譲ります ☆直します ☆募ります ☆引受けます ☆出版 ☆教えます ・個人教授 ・簿記講座 ・家庭教師
・運転免許 ・学習塾 ・英文タイプ ・医療事務 ・通訳ガイド ・新製品 ☆くるま ☆中古車 ☆ショッピング
☆住まい ☆貸別荘 ☆引越し ☆病院 ☆健康と美容 ☆代理店 ☆その他
毎日新聞社 営業総本部

結婚相談
【ブライダル】
◆中高年専門の結婚相談。沢山の出会を提供。信頼と実績のJBC秋葉原 03 3865 6468

買います
◆古書の整理お手伝いします!!お見積無料 創業80有余年 金沢書店 03 3361 7660
◆掛軸・書画・骨董・古置物・古時計・茶道具・和服・仏像・刀剣 (有)慈光 03 3399 1619

ちょっと役立つミニ情報
くらしの情報navi
広告のお問合せは TEL.03-5214-5611

文芸社 meets 毎日新聞
第5回 人生十人十色大賞(じんせいじゅうにんといろたいしょう)
〜これがワタシの人生だ〜
その人生が「物語」。
人生は十人十色。
それぞれの彩りがいっぱいに広がった一作を募集します。
長編部門 書籍化+賞金30万円
短編部門 合同作品集を出版 800字から応募OK!
主催:株式会社文芸社　後援:毎日新聞社営業総本部
【締切】2022年5月31日(火) 当日消印有効
◆応募規定◆
●長編部門 400字詰原稿用紙換算で50枚以上(上限なし)
●短編部門 400字詰原稿用紙換算で2〜8枚
自身の人生や家族の歴史をテーマにした広義の自分史・半生記を募集。
エッセイ調や私小説風など、形式は不問。日記や身辺雑記等をまとめた作品も歓迎。
●氏名(ペンネーム使用の場合は本名も明記)、年齢、性別、住所、職業、連絡先などのプロフィールを原稿と共に送付してください。
◎応募原稿は返却しません。◎オリジナル作品に限ります。応募者が作品の諸権利を有していればブログ等で発表済の作品もご応募いただけます。◎入賞作品に関しては、著作権の一部(出版権)を主催者側に設定いただくものとします。◎個人情報は、文芸社から応募者への連絡に使用します。外部に提供することは一切ありません。
※選考基準および選考過程に関するご質問・お問い合わせは一切ご遠慮願います。応募者には出版(有料)提案をさせていただく場合があります。
【発表】2022年8月予定　【授賞式】2022年9月ないしは10月を予定
毎日新聞東京本社(竹橋:パレスサイドビル)B1「毎日ホール」にて執り行います。
※新型ウイルス感染症の状況により、変更される場合もございます。
【選考委員】運営委員会(最終選考より毎日新聞社の記者を含む)にて選考。
送り先【郵送】〒160-0022 東京都新宿区新宿1-10-1 文芸社内「第5回人生十人十色大賞」M1係
【mail】info@bungeisha.co.jp
◆お問い合わせ先◆《平日 月〜金 10:00〜18:30》0120-03-1148